

後期学校評価アンケート結果

児童 達成度の高い項目順

	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
そうじじかんに、やくわりのしごとができていますか。	68.7%	26.3%	4.4%	0.6%
しゅくだいはさいごまでやりきれていますか。	76.6%	16.4%	5.0%	2.0%
ともだちに、しんせつにしていますか。	55.2%	37.7%	5.9%	1.2%
約束やルールは守れていますか。	51.5%	40.8%	6.5%	1.2%
じゅぎょうのないようはだいたいいりかいてできていますか。	57.1%	32.2%	8.2%	2.5%



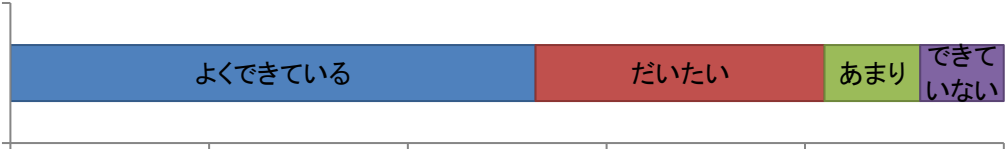
《結果をもとにしたの考察》

- ・児童の達成度が一番よかった項目は「掃除時間に役割の仕事ができていますか」についての項目です。肯定的な数値が95%を超えており、実現度が高かったことと考えられます。今年度、児童会から『モアビューティフルプロジェクト』が提案され、掃除時間の指導をしっかりおこなおうと、みんなで取り組んできた成果が表れていたのではないかと思います。
- ・次によかった項目は「宿題は最後までやりきれていますか」についての項目です。これも、肯定的な数値が93%を超えていました。また、よくできていると答えた児童が70%を超えていたのも、この項目だけでした。宿題はしなければいけないもの、それをちゃんとしようという児童がほとんどであるとわかりました。

地域・保護者からのアンケートの数値を見ても、実現度が2番目に高く、約91%が肯定的にとらえていました。保護者の、宿題へのご協力も影響していると考えられます。今後も、学校と保護者が連携し、また、宿題内容を充実させることで、子どもたちの学力向上につなげていきたいと思います。

子どもたちのアンケートで、『できていない』の数値が最も高かったのは・・・

じかんやマナーをまもって、スマートフォン・タブレット・ゲームをしていますか。



できていないの数値が、8.4%、あまりできていないの数値が9.6%で、およそ6人に1人は否定的な反応でした。保護者の結果を見ると、同様に、否定的な反応が21%という結果でした。情報モラルの項目については、前期のアンケートの時にも課題に感じていましたが、改善が進んでいません。情報の取り扱いについての指導だけでなく、情報機器とどのようにうまく付き合っていくかについて、学校として発信していくことや、情報モラル指導をどう充実させるかについて取組を進めていく必要を感じています。今後、学校の決まりの中にも、情報機器との付き合い方の項目を入れていくことを考えています。

地域・保護者の目から見て、子どもたちの達成度が一番低かったのは・・・

家で読書をしていますか。



否定的な反応が、59%になっていました。子どもたちの半分以上は、家で読書をしていないということがうかがえます。

学校では、定期的に図書室を活用し、本の貸し出しなども積極的に行うようにしていますが、読書の習慣は、あまり身につけていないようです。読書指導を、低学年のうちから、継続的におこなっていくことで、子どもたちも活字に慣れていきます。今後、家庭学習でも、読書を求めるようなことがあってもよいと考えています。